

資金収支計算書(普通会計)

(自 平成23年4月1日)
(至 平成24年3月31日)

(単位：千円)

1 経常的収支の部	
人件費	3,759,481
物件費	7,934,870
社会保障給付	7,739,259
補助金等	2,108,985
支払利息	364,037
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	2,563,591
その他支出 (うち災害復旧事業費 1,094,487)	1,241,754
支出合計	25,711,977
地方税	4,900,044
地方交付税	9,235,860
国庫補助金等	10,934,355
使用料・手数料	318,307
分担金・負担金・寄附金	4,158,222
諸収入	235,859
地方債発行額	1,020,400
基金取崩額	904,252
その他収入	794,603
収入合計	32,501,902
経常的収支額	6,789,925

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	467,344
公共資産整備補助金等支出	77,836
他会計等への建設費充当財源繰出支出	203,652
支出合計	748,832
国庫補助金等	168,091
地方債発行額	191,400
基金取崩額	0
その他収入	0
収入合計	359,491
公共資産整備収支額	△ 389,341

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	300
貸付金	1,203,695
基金積立額	8,441,672
定額運用基金への繰出支出	189
他会計等への公債費充当財源繰出支出	1,457,740
地方債償還額	2,222,763
長期未払金支払支出	0
支出合計	13,326,359
国庫補助金等	6,504,506
貸付金回収額	720,569
基金取崩額	0
地方債発行額	504,267
公共資産等売却収入	55,448
その他収入	55,342
収入合計	7,840,132
投資・財務的収支額	△ 5,486,227

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度歳計現金増減額	914,357
期首歳計現金残高	602,027
期末歳計現金残高	1,516,384

1 一時借入金に関する情報

資金収支計算書には一時借入金の増減は含まれていません。
平成23年度における一時借入金の借入限度額は6,800,000千円です。

支払利息のうち、一時借入金利子は1,563千円です。

2 基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報

収入総額	40,701,525
地方債発行額	△ 1,716,067
財政調整基金等取崩額	△ 162,479
支出総額	△ 39,543,737
地方債償還額	2,585,237
財政調整基金等積立額	347,228
基礎的財政収支	2,211,707

経常的収支の部

経常的な行政サービスに伴う現金収支である経常的収支は、人件費37億6千万円、社会保障給付などが77億4千万円などで支出合計が257億1千万円に対し、収入合計は325億円で、差し引き67億9千万円の黒字となりました。

公共資産整備収支の部

都市再生整備計画事業や橋りょう整備事業などの公共資産整備支出合計は7億5千万円となり、その財源である国庫補助金等が1億7千万円、地方債発行額が1億9千万円で収入合計が3億6千万円であり、収支不足額の3億9千万円は経常的収支の黒字額により賄われたこととなります。

投資・財務的収支の部

支出は、地方債償還額の22億2千万円のほか、基金積立金84億4千万円や他会計等への公債費充当財源繰出支出14億6千万円などで計133億3千万円となっています。収入は合計で78億4千万円であり、収支不足額の54億9千万円は経常的収支の黒字額により賄われたこととなります。

全体的にみると、収入の合計が407億円に対し、支出の合計が395億4千万円で、差し引きの当年度歳計現金は9億1千万円の増となり、期末の歳計現金残高は15億2千万円となりました。